

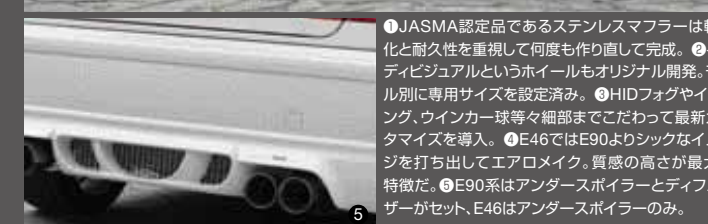
エナジー・モータースポーツ E90/E46

関西屈指のBMWスペシャルショップである
ガレージエブリンのハウスブランドがエナジー・モータースポーツ。
ジャパンメイドでハイクオリティであることを基軸とした、
オリジナル・コンプリートとアイテム群を紹介したい。

ENERGY MOTOR SPORT E90/E46 3series



SPECIFICATIONS	
ENERGY MOTOR SPORT E90 3series	68万円
■ボディキット	
キット内容	
フロントバンパー・スポイラー / サイド・スポイラー /	
リアアンダー・スポイラー / カーボンリップ・スポイラー /	
リアカーボン・ディフューザー / HIDフォグランプ (6000Kアルビノ) /	
LED内蔵デイルイト / トランクスポイラー / アイライン /	
専用グリル / サイド・スポイラー用ハニカム・アルミネット	
ENERGY MOTOR SPORT E46 3series	48万円
■ボディキット	
キット内容	
フロントバンパー・スポイラー / サイド・スポイラー /	
リアアンダー・スポイラー / カーボン・フォグカバー /	
トランクスポイラー / 専用グリル / リアアンダー用ハニカム・アルミネット	
●問:ガレージエブリン	TEL:0723-39-1760
	URL:http://www.carhoo.co.jp/energy/



エアロだけでなくホイールまでも自社で開発。 独自のフルカスタマイズでBMWを仕上げる。



ガレージエブリンが展開する極上BMWをベースとしたコンプリートカー戦略は、ついに自社ブランドとなる“エナジー・モータースポーツ”を立ち上げ、最先端カスタマイズを施した厳選車をリリースするまでに成長した。主軸となるのがE46/E90の3シリーズということになるが、E60も計画されている。基本的に程度の極上なBMWを探しだし、それに独自のフルカスタマイズを施してニーズにあった車輛提供をするというシステムだが、とにかくその内容が凄い。

まずE90系(名称E90.1)のボディ

キットはフロント・バンパー・スポイラーにリア・アンダー・スポイラーとリア・カーボン・ディフューザー、サイド・スポイラーに専用ハニカムアルミネット・トランク・スポイラー、専用グリルにアイライン、そしてHIDフォグランプにLEDデイルイトのデュアル仕様となる。E46系(名称E46.2)ではフロント・バンパー・スポイラーにリア・アンダー・スポイラー、サイド・スポイラー、トランク・スポイラー、専用グリル、リア・アンダー用ハニカムアルミネットを用意。灯火類も変更済みとなる。

そこへ各々ステンレス製マフラー、

自社開発のスポーツスプリングキット、そしてこれも専用開発したインディビジュアルという名称の19インチホイールと、それぞれに応じたサイズのタイヤを組み込んで、コンプリートとして完成するという。実際にはそこへ加えて、カラーアレンジ(ボディはもちろん、デコラインやホイールカラー、カーボンカラー等々を細かく選択可能)までオーダー可能なのだ。ベース車探しからカスタマイズの仕様内容までユーザーが指定でき、完璧なコンプリートとして納車できる、というのがトピックスなのである。

より美しく、よりスポーティに、そしてより創造的に、というのがエナジー・モータースポーツの基本コンセプト。ノーマルであっても十分に魅力のあるBMWをあえて独自にモディファイすることで、一層のクオリティとオリジナリティを追求することができる、というのが同社のコンプリートカスタマイズ提案なのだ。そのため、既存品のセレクトではなくフルオリジナルでアイテムをセレクトできるようにまでなったのだ。ホイールは金型からオリジナル製作したほか、基本的にすべて高精度な日本製。これは工業技術力が世界的にもトップレベルにある日本だからこそ、BMWに相応しいアイテム作りが可能となったのである。コストダウンの命題よりも、あくまで品質重視で

あるのが、同社のこだわりといえよう。そして最後のトピックスは、車輛価格にあるだろう。これだけのカスタマイズを施しながら、驚きのプライスとなっている。ベース車によって車輛販売価格は異なるが、カスタマイズ内容はアイテム類の定価設定ですでに100万円オーバーであり、そこへ工賃をプラスすれば200万円は超えてしまう。その前提で参考価格としては写真のE90 323iで298万円というプライスタグ。これはもう、サプライズとしか説明ができないだろう。他人との違いを求める個性派には、この情報はとにかく朗報だろう。これからBMWをカスタマイズして乗りたいたいと考えているなら、こういう選択肢は大いに魅力的だ。B